

令和8年度 1月 行事予定表

日	曜	校内行事	PTA活動
1	木	学校閉庁日	
2	金	学校閉庁日	
3	土		
4	日		
5	月	学校閉庁日	
6	火		
7	水	4時間授業掃除あり日課 冬休み明け集会	
8	木	1年生木曜日5時間授業開始 司書	
9	金	ALT	
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	委員会	
14	水		
15	木	Blueberryオンラインイベント5,6年生 司書	
16	金	ALT	
17	土		
18	日		
19	月	司書	
20	火	クラブ ALT	
21	水		
22	木	司書	
23	金	ALT	
24	土		
25	日		
26	月	司書	
27	火		
28	水	【朝活】いきいき運動記録会	
29	木	薬物乱用防止6年生 司書	
30	金	多治見市教育研究会のため掃除なし4時間 授業	
31	土	土と版画展(9:00パロー文化ホール)	

SC…スクールカウンセラー(小寺聖子先生) S相…スクール相談員(一柳真梨先生)

ALT…アシスタントランゲージティーチャー(マシケ・カトレゴ先生)

そうか、自分も、ちょっといいかも…③

親育ち4363たじみプラン事務局

その子を縛り付けている「学習性無力感」の悪循環が逆に回り、少しずつその子の心の中に、勇気や挑戦の種となるような、温かなものが広がることを願うとき、私たちはどんな思いで関わればいいのでしょうか。

まずは、「常識」「そんなこと」「当たり前」といった鎖から、私たち自身が自由になることでしょう。取るに足らないちいさな一歩、そんなことをほめると、かえって甘やかしてダメにする。いや、そう見えるけれど、実は、この子にとっては大きな一歩かもしれない。

そんな目で子どもたちを見ていると、「当たり前」の内側で、彼らが流している心の汗が見えてきます。その汗の尊さを、その子に本気で伝える思いと言葉が生まれます。

この人は、長所も短所も含めた自分の全存在を大切に思ってくれているんだな。そうか、自分もちょっといいかも…。うん、自分にも何かができるかもしれないな。

こういう感覚を「自己効力感」といいます。私たちが精いっぱい生きてきて獲得した「当たり前」は尊いものです。しかし、ときにはそれをあえてこぼれおとし、目の前の子の「当たり前」を愛おしく関りが、その子の自己効力感を育て、挑戦を支えると信じます。

(教育推進課 家庭教育担当)

令和8年度 2月 行事予定表

日	曜	校内行事	PTA活動
1	日	土と版画展(9:00パロー文化ホール)	
2	月	司書	
3	火	委員会 ALT	
4	水	授業参観日(13:45~14:30) 学年懇談会	R8本部役員選出 会
5	木	CRTテスト1,2時間目(2から6年生) 3年生木曜日5時間授業へ 司書	
6	金	第3回学校運営協議会 ALT 4・5・6年生金曜日5時間授業へ	
7	土		
8	日		
9	月	第2回学校保健安全委員会14:00 司書	
10	火	入学説明会 14:00~	
11	水	建国記念の日	
12	木	司書	
13	金	ALT	
14	土		
15	日		
16	月	司書	
17	火	クラブ ALT	
18	水	司書	
19	木	司書	
20	金	ALT	
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火		
25	水		
26	木	6年生を送る会準備 司書	
27	金	6年生を送る会 ALT	
28	土		